

## トヨタ紡織、「2020年経営計画」を発表

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、このたび、「2020年経営計画」を策定しました。2016年に、当社のありたい姿を、QUALITY OF TIME AND SPACE、すなわちモビリティの中で人が過ごす、より豊かで上質な時間や空間を提供していくことと定義し、実現するためのロードマップを描いた「2020年中期経営実行計画」に沿って、競争力強化と経営基盤強化を軸とした取り組みを進めてきました。そしてこのたび、より具体的な経営目標として、2020年度の財務目標と、2025年度の目指す姿を掲げ、その達成に向けて着実に取り組んでまいります。

### 2020年経営計画

#### 経営計画の考え方

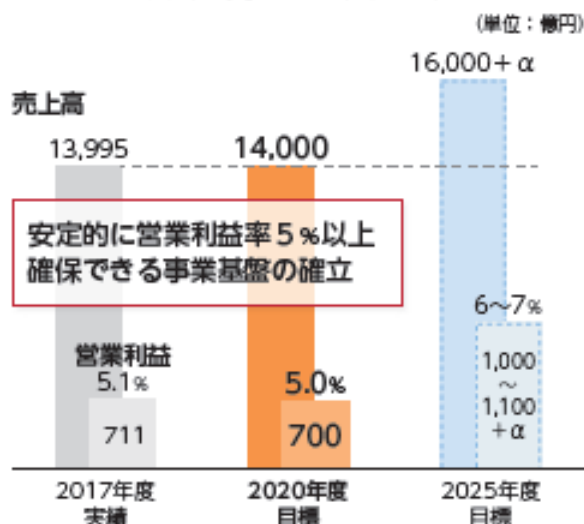
- 状況の変化に対応させながら中期経営実行計画のやり切り
- マネジメント力の向上により、取り組みの成果を財務成果に着実に結実

#### 2020年経営計画

##### 2020年度の目標

売上高 14,000億円  
営業利益 700億円

- 既存コア事業の収益性の向上と成長機会の確保
- 世の中のニーズの変化を先読みし新価値を創造する取り組みを加速
- 将来の成長に向けた投資の推進



##### 2025年度の目指す姿

- 既存コア事業での営業利益 900~1,000億円
- 新技術・新製品の収益を伴った事業化を推進し、業容を拡大  
→ 新規獲得利益 +100~200億円+α
- 持続的な成長を目指し、成長分野への投資を継続

営業利益： 1,000~1,100億円+α  
営業利益率： 6~7%を目指す

##### 営業利益

既存コア事業	900 ~ 1,000億円
新規事業	100 ~ 200億円+α

経営目標（2020年度の財務目標、および2025年度の目指す姿）

（単位：億円）

項目	財務の 目指す姿	2017年度 実績	目標			2025年度の 目指す姿
			2018年度	2019年度	2020年度	
売上高		13,995	13,600	13,700	<b>14,000</b>	16,000+α
営業利益		711	620	660	<b>700</b>	1,000~1,100+α
営業利益率	安定的に 5%以上	5.1%	4.6%	4.8%	<b>5.0%</b>	6~7%
純資産		3,086	-	-	<b>4,000</b>	5,000~6,000
自己資本比率	40%程度	35.3%	-	-	<b>40%程度</b>	
ROE	10%程度	17.3%	-	-	<b>10%以上</b>	
配当性向	30%	23.5%	-	-	<b>30%程度</b>	
設備投資額		520	2018-2020年度累計 1,800			
研究開発費		473	2018-2020年度累計 1,400			

以 上